

大阪音楽大学 日本語ライティング支援室が発行するフリーペーパー

WRITING NOTE

VOL.22



先生方の飼い猫さん、
あつめました。



夢のような 猫さんたち

こんにちは。日本語ライティング支援室です。
大音の小さな面白ネタ、学生の小さなつぶやき、
小ネタを集めて記事にしてきたこのフリーペーパーも、
はや 22 冊目になりました。
今回は、先生方の飼い猫さんを集めます！

きびしい授業のあの先生も…
すてきなレッスンのあの先生も…
家に帰ると、そこには猫がいるのです。

飼い猫さんは、家族の一員。
子ども、相棒、ナゾの同居人、癒しのもふもふ。
ご投稿くださった 14 人の先生方と猫さんたちをご覧ください。
家の数だけ、猫の数だけ、いろんな生活があり、家族の姿があります。

リラさん



梶田 美奈子 先生 教養教育(音楽療法基礎)



ごきげんよう、リラです。

わたしの自慢はこのふわふわの毛並み。毎日、お母さんが「気」を入れてくれるのですよ。えっ、気の入れ方なんて知らない？ では教えましょう。

- ①お母さんが両手をこすりあわせませす
- ②こすりあわせた手で
ネコの背中をさすります
- ③手のぬくもりをネコに注入！
- ④レッツゴー！気が入りました！



むかしのわたし

お母さんのお仕事は音楽療法。楽器や歌を使って「音楽で人を元気にする」ことが音楽療法の役目です。授業では学生の皆さんに音楽療法の手ほどき。病院では実際に療法士のお仕事をしています。毎朝家を出る前には、わたしのために、「ちやおちゅ〜」も歌ってくれます。わたしも一緒に歌います。



八軒 康浩 先生 弦楽器（ヴァイオリン）

家とねこ

ある雨の日、猫が我が家のベランダで、雨宿をしておりました。生まれたての子猫5匹をつれた母猫です。

以前も猫を飼っていて、別れの寂しさを痛感したので、ペットは飼わないと決めていました。家族みんなで心を鬼にして様子うかがっていたのですが、どうも妻や子どもたちが私の居ぬ間に餌を与えていたらしく、猫たちはいつまで経つても出ていきません。

そのうち母猫は安心したのか、子どもたちを置いて去ってしまいました。

残された子猫を放っておくわけにはいかず、あまりに可愛いので飼うことにしました。

兄弟全員キジ猫ですが、毛色が少しずつ違い、名前はそれでつけました。怖がりですぐ隠れてしまう子もいれば、甘えたな子もいます。猫なのにすごく無口な子もいて、アイコンタクトでサインを送ってきます。

学生時代から趣味だった写真撮影ですが、今はiPhoneを使っています。私の写真フォルダーは、猫たちと孫の写真で埋め尽くされています。



ミミクロとメメです。

本棚にメメとミミクロ。実は右下にアカゲもいます。



メメです。



ユキちゃん（右端）は生まれたての時に捨てられていました。

娘のお友達が保護し、そこから電車を乗り継ぎ我が家に連れてきました。自分で引き戸を開けてきます。おなががいたら「ごは〜ん」とスリスリ寄ってきます。



「ごはんのじかん?!」



ミミクロ ユキ
メメ
シロ アカゲ

アカゲ

シロ

メメ

ミミクロ



サヴィとクレとみかんとゆずと

伊東 敬美先生
教養教育（ダンス）

サヴィちゃんは捨て猫、他はみんな保護猫です。
真夜中の大運動会は激しくてもみんな可愛い！
ゆず君は保護される前の恐怖心で人間は怖い存在
だったけど、今では家族には心ゆるし甘えてきます♡
2019年12月、もう1匹新入り猫が増えました！

大音には猫好きの先生が多い？

「授業中、猫の話になると、先生のテンションが上がる」
学生記者の一言がこの特集のきっかけでした。『WRITING NOTE』
で庄内のノラ猫さん特集をした時も、たくさん先生から反響が…！



揚げたて直送

揚げたて直送



小麦ちゃん

ホップちゃん

安斎 ゆう子先生
ポピュラー
(MIDI システムテクノロジー)
パソコンを使った楽曲づくりの授業です！

内弁慶な、仲良し兄弟。
癒し。可愛い♡
ひたすら可愛い♡



NEW!
ソマリくん



サヴィちゃん



みかんちゃん



クレちゃん



ゆずくん



ソマリくんは「ソマリ」という種類。
お店で見て一目ぼれして連れて帰って来たそうです。



ほっこり飲みもの

先生の癒しはビール、学生の癒しは抹茶オレ。K号館5階サロンにある自販機の抹茶オレがおいしいです。



大音でねこ見っかる

2018年9月上旬、本学のA号館・B号館の間にある雨どいから1匹の子猫が救出されました。さらに2019年春頃から、救出された子猫によく似た猫が中庭や正門付近で目撃されるように……。彼らの現在について、お伝えします！

紋三郎



パウゼ



庄内生まれ、大音育ちの猫です！
楽器は弾けません！

食堂ばうぜ ちなみに、大音の食堂ばうぜは2限の時間が空いています。2階にはパン屋さんがあり、1限の時間に焼き上がっているパンもありますよ。

紋三郎



高橋 徹先生
教養教育（音楽理論、教養基礎セミナーなど）



雨どいの子猫を救ったのは、見事な命のリレー。学務の職員さんが鳴き声に気づき、宮繕の職員さんが雨どいの板を剥がして救出し、警備員さんがひと晩預かり、秘書さんから保護ボランティアをしている方に託され、最終的に高橋徹先生のお家の猫になりました。先住猫さんたち2匹の弟分です。おでこのくっきりとしたMの紋様から、名前は紋三郎に。現在はやんちゃ盛り1歳。高橋先生の着ているフリースが大好きで、ついフミフミちゅばちゅばしてしまう、可愛い子です。

パウゼ

森本 友紀先生
(電子オルガン・作曲デザイン)

同じころ目撃されるようになった猫は、2019年11月11日、森本友紀先生に保護されました。名前はパウゼ。食堂前で保護したこと、音大で可愛がられていたことを先生が忘れないでおこうと思ったからだそうです。

紋三郎の兄貴たち



くるみ兄

紋三郎の教育係。
遠親している。
「自分のことを「紋三郎ファースト」と思っているのでしょう。」



なつめ兄

新入りの紋三郎を
持て余し気味。
「アイツと遊ぶの
しんどいわ……。」



生後2カ月くらい



ミギルギルギヤ

遊遊手術をして、
抜糸まで洋服着ています！



最近、ソファでくつろぎ、
ベッドで寝るようになりました。
ごはんもしっかり食べるようになりました。



学生記者も ふりかえって

こんにちは！
電子オルガンコース 2年の豊田萌です。
企画・発信することに憧れて始めた学生記者。
2年間で4冊のフリーペーパーをつくりました。
卒業を前に、思い入れを語ります。



ファミマ×パッハ (vol.19) 自分よく頑張りましたで賞

ファミマの入店音をパッハのインヴェンション風にアレンジするという、今考えると最後までよくやったと思う挑戦をしました。まずは自分の知識とセンスが不可欠だったため、アレンジについてたくさん勉強しました。自分の似顔絵が記事に載るという小さな夢も叶いました！

サプライズ特集 (vol.20) デザインこだわったで賞

「サプライズ」のイメージに合わせたデザインにとっても悩みました。友達に協力してもらって作ったマンガ風のおまけコーナーがお気に入りです！

対談と絵本カフェ (vol.21) 社会的になれたで賞

対談の事前準備の大事さを痛感しました…。友達との対談だったので楽しく話しましたが、初対面の人や目上の方だったらもっと緊張していたらうな…と思います。絵本カフェは、他の記者さんとのコラボ記事です。記事作りを通して他専攻生とたくさん交流し刺激ももらった回でした！

猫特集 (vol.22) うちの子が一等賞!!!

かわいい猫たちと愛溢れる飼い主さんに癒されました。みなさん本当に大事にされているんだと、写真に写る幸せそうな猫たちを見て思いました。私も現在猫を2匹飼っていて、先生方から送られてきたコメントを、めっちゃめっちゃ共感しながら読んでいました。(笑)

記者活動の中で「読者」と「発信者」両方の目線に立って物事を整理する力がつきました。学生のみならず！社会勉強にもなる楽しい活動なので、少しでも興味を持ってくださると嬉しいです。



記者の猫です！



WRITING NOTE ができるまで…

← 記者になりたい人は H304 号室へ！

企画 ▶▶ 取材・調査 ▶▶ 記事づくり・レイアウト ▶▶ 校正

思いつくことを書き出して何を記事にするか決めます。



企画によって、お店に取材に行ったリアンケート調査をしたり…記事にする材料集めをします。

材料をもとに誌面のレイアウトを考えながら、実際にテキストを書きます。



誤字脱字など校正、修正。その後印刷会社に入稿します。



バックナンバー

2年間ありがとう！
お疲れさまでした！

発行日：令和2年3月23日
大阪音楽大学 大阪音楽大学短期学部
日本語ライティング支援室
(MAIL) daion304@gmail.com
(URL) <http://ongakutokotoba.com/>